

「吸わない人のための快適な分煙環境を目指す」と
話す池崎順二支社長＝岐阜新聞社



地域需要つかみ販売

池崎JT東海支社長が意欲
本社訪問

日本たばこ産業（JT）東海支社長に1月さまにフィットしな
に就いた池崎順二氏が
28日、岐阜新聞本社を
訪れ、碓井洋社長と面
談した。池崎支社長は
「東海4県は広く、地
域によって商品の売れ
方やお客さまの特徴が
違う。どう売っていく
か楽しみにしている」
と抱負を語り、この地
でのたばこ販売に意欲
を示した。

岐阜では北部を中心
に低タールの商品が比
較的売れているとし、
「地域によってどうい
う商品に強みがあるか
を示した。」

見ておかないと、お客
さまにフィットしな
い」と指摘。売れる商品
と売りたい商品がある
ことを踏まえた上で、
「商品群の選択、配置な
どについて提案してい
きたい」と述べた。

また、たばこを吸う
人、吸わない人の共存
を強調し、「吸わない
人のための快適な分煙
環境が目標」と話した。

今年10年目になる森
林保全活動「JTの森」
は県内では中津川市で
展開しており、引き続
き力を入れていく考え
を示した。